

2006年10月12日

各 位

双日株式会社

双日、フレキシブルプリント基板市場へ参入
～堺電子工業と業務提携し、ベトナムに製造会社設立～

双日株式会社は、携帯電話やデジタルカメラ、家電製品、モバイル電子機器など、幅広い用途で使用される、フレキシブルプリント基板（FPC）メーカーである堺電子工業株式会社（本社：大阪府泉大津市、代表者：室垣良照）と業務提携し、FPCの国内外への販売を促進していきます。双日のネットワークを活用し、日本国内に加えて、欧州・アジア向けに販売を拡大するとともに、今後、世界中で需要増加が見込まれるカーエレクトロニクス分野等、新分野への参入を積極的に行っていきます。

双日は、堺電子工業と共同で、ベトナムのドンナイ省で双日が運営しているロンビン工業団地（LOTECO）内に、FPCの製造を行う、サカイ・サーキット・デバイス・オブ・ベトナム社（Sakai Circuit Device of Vietnam Co., Ltd./SCD-V社）を設立しました。SCD-V社の資本金は約11億円で、双日が40%、堺電子工業が60%出資しています。SCD-V社は、2007年4月から生産を開始する予定で、当初は月間25,000㎡、3年後には月間50,000㎡のFPCを一貫生産します。双日はSCD-V社で生産される高品質のFPCを、短納期で日本および海外の電子デバイスメーカーに供給していきます。

FPCは、通常の硬質基板とは異なり、柔軟性（flexibility）を持ったプリント基板です。薄くて軽く、また折り曲げて使用することができるため設計の自由度が高いことが大きな特徴です。小型、中型の液晶モニターには欠かせない基板で、電子機器の小型化、高機能化、デジタル化を受けて、世界のFPC市場は今後も毎年10%以上成長していくと見込まれています。

双日は、自動車事業をコア事業と位置付けており、自動車バリューチェーンの構築を図っています。FPC は、主に携帯電話やデジタルカメラ、DVD プレイヤーなどに使用されてきましたが、今後は電子化が進む自動車向けの需要拡大が期待されています。双日は、FPC 基板をはじめとする自動車電子部品業界に参入することにより、自動車バリューチェーンにおける機能強化を図り、自動車事業のさらなる拡大を図っていきます。

【本件に関する問い合わせ】

双日株式会社 広報部 03-5520-3188